

# 「即時ゼロ」が最も現実的です

## 「即時ゼロ」へ提言

- すべての原発からただちに撤退する政治決断をし「即時原発ゼロ」実現を
- 原発再稼働方針撤回、大飯停止、全原発を停止したまま廃炉のプロセスに
- 六ヶ所村の「再処理施設」閉鎖、プルトニウム循環方式から即時撤退を
- 原発輸出政策を中止し、輸出禁止を

### 日本共産党

日本共産党が「即時原発ゼロ」を提案する訳は？

- 原発事故の被害は拡大し続けています
- 原発再稼働を続ける限り、「核のゴミ」が増え続けます
- 原発ゼロは国民の願いです

### 大飯も止めて、そのまますべて廃炉に

自民党や財界などは「即時ゼロは無責任」といいます。しかし政府の原子力委員会は、福島並みの過酷事故が10年以内に起こると試算しています。原発を動かすことこそ無責任。直下に活断層があるといわれる大飯原発を止めて、全原発を停止させたまま廃炉に向かうのが一番現実的です。



# 問題 原発 提案し、行動してきました

## 地震・津波による重大事故 警告し続けた党

### 吉井さんに「あなたのいう通りになった」と元経産相



吉井英勝前衆院議員（今回引退）は、地震・津波による原発事故を警告し続け、東京電力に「想定外」という言い

訳を許しませんでした。自民党の元経産大臣は“（あなたの）言ったとおりにになった。対策を取るべきでした”と語っています。（「毎日」2011年12月29日）

## やらせメールを追及。原発マネーに無縁な党

日本共産党は、原子力業界からの「原発マネー」をはじめ、企業・団体献金をいっさい受け取っていません。

だから九州電力の「やらせメール」を暴露・追及し、玄海原発の再稼働を止めることができました。

## 「びわ湖を汚すな」政府・関電と交渉

近畿の日本共産党は、政府・関西電力と繰り返し交渉。「福井の原発で事故が起きれば、近畿の命の水源・びわ湖が汚

染され、取り返しのつかないことになる。大飯原発の再稼働中止・原発即時撤退を」と要求してきました。

## 原発マネーにどうだった

**自民** 個人献金72%が電力業界  
(共同通信2011.7.23=2009年度)  
自民政治団体への個人献金額の72.5%が東電など電力9社の当時の役員・OB

**民主** 電力労組などから1億2千万円  
(2010年政治資金報告書)  
電力会社や子会社の労組を通じて、民主県連や国会議員13人、地方議員に資金提供

**維新** 原発推進の党ハッキリ  
「脱原発依存」を掲げる維新の会。  
政権公約では「既存の原発は2030年代までにフェードアウト（徐々に消失）」としています。ところが党首討論会でそのことを問われた石原慎太郎代表が「公約は書き直させた」とのべました。「フェードアウト」が消失、原発推進の党であることがハッキリしました。

**未来** 「ゼロ」は10年後。再稼働認める  
嘉田由紀子滋賀県知事を代表に設立された「日本未来の党」。「卒原発」を掲げますが、「ゼロ」は10年後。「当面は再稼働を認めることもあるのか」と問われ、「はい。はい。原子力規制庁が安全性を担保し、そして必要という判断をした場合には、再稼働になる」と答えました。（1日、読売テレビ「ウェークアップ」）